

第19回 新宿の環境学習応援団

まちの先生見本市!

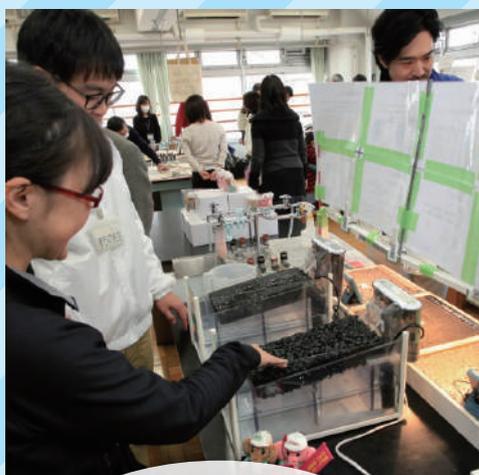
事業実施報告書



【実施日時】2020年1月25日(土) 10:00～15:30

【会場】新宿区立富久小学校(新宿区富久町7-24)

【主催】NPO 法人新宿環境活動ネット、新宿区



富久小を会場に、
こどもから大人まで
964名が来場!

地域団体・NPO
企業・行政など、
47団体の出展!

エネルギー・ネイチャー
3R・ライフスタイルなど、
SDGsのヒントがいっぱい!

■ ご挨拶

1998年、『環境活動報告シンポジウム』（主催：新宿区）で出会った地域のキーパーソンたちが、「活動情報を横につなぐネットワークがあれば、それぞれの環境活動をより活性化できるのではないか」と呼びかけ合いました。そして、環境問題への社会的な関心の高まりの中で、「地域の人材やプログラム情報を集め、学校の先生方に活用していただき、教育現場の環境学習を地域の側から応援する仕組みをつくろう」という声が上がるとなり、2001年秋に新宿発の教育支援ネットワークとして「新宿の環境学習応援団」プロジェクトが発足したのです。

以来、年に1回、新宿区内の小・中学校を会場として「新宿の環境学習応援団」ネットワークにご参加いただいている「まちの先生」が一堂に会するイベントとして『まちの先生見本市！』を開催し、子どもたちに環境展示や学習プログラムなどを披露しながら、先生方や教育関係者などとの交流を図っています。今年度で19回目を迎え、これまで区内18校で開催してきました。

また、イベント終了後には、各団体の講師プロフィールやプログラム情報（授業案・教材等）をまとめた冊子『“まちの先生”環境学習プログラムガイド』を編集・発行し、区内小・中学校の全教員に配布させていただくことで、次年度以降の「まちの先生」による学校における出前授業や地域におけるワークショップ等につなげています。事務局が把握しているだけでも、こうした取り組みがきっかけとなり、例年約80件の出前授業やワークショップをコーディネートさせていただいています。

本事業における最大の特徴は、連携・協働による運営体制です。毎年開催している『まちの先生見本市！』の企画にあたっては、私たちNPO法人新宿環境活動ネット（新宿区立環境学習情報センター 指定管理者）が事務局を担いつつ、ご参加いただいている団体、会場校の先生方、新宿区役所などから多くの皆様にご参画いただき、新宿区教育委員会のご協力を得ながら、実行委員会形式で運営しています。今年度も計3回の「実行委員会」を経て、お互いの強みを活かした役割分担を行いながらイベントを開催することができました。結果として、47団体にご出展いただき、964名の来場者にお越しいただくことができました。ご協力いただいた全ての皆様に、心より御礼申し上げます。

これからも、次世代を担う子どもたちの笑顔が輝く持続可能な社会の実現に向けて、「新宿の環境学習応援団」プロジェクトを、多くの皆様とともに創り上げていきたいと願っています。

新宿の環境学習応援団
第19回『まちの先生見本市！』実行委員長
NPO法人新宿環境活動ネット 代表理事

崎田 裕子

■SDGs 達成に向けて



2015年9月、ニューヨーク国連本部で『持続可能な開発サミット』が開催され、193の加盟国によって「SDGs（持続可能な開発目標）」が採択されました。「誰一人取り残さない」という理念のもと、2030年までに国際社会が協力して取り組むべき重要な指針として、17ゴールと169のターゲットが掲げられています。そして、SDGs達成に向けたエンジンとして、“持続可能な社会づくりの担い手育成”の重要性が高まっており、特に次世代を担うこどもをターゲットとした環境学習やESD（持続可能な開発のための教育）の推進が益々求められている状況です。

『まちの先生見本市！』は、マルチセクターの連携と協働（パートナーシップ）によって運営しており、「新宿の環境学習応援団」ネットワークにご参加いただいている各団体の扱う教育テーマは、エネルギー・ネイチャー・3Rなどのいわゆる環境分野から、食育・消費者教育・福祉教育・多文化共生教育・キャリア教育といった環境の隣接分野に至るまで、広範囲にわたっています。こうして見ると、約20年前にローカルな環境学習イベントとして始まった『まちの先生見本市！』にはSDGs達成に向けたヒントが凝縮されており、“Think globally, Act locally.”を体現する新宿発の環境学習（ESD）イベントに成長してきているのではないかと自負しています。

■運営体制

主催者である NPO 法人新宿環境活動ネット・新宿区、会場校である富久小学校、ご参加いただいている各団体（市民団体、NPO・NGO、企業、行政など）の皆様とともに「実行委員会」を組織し、新宿区教育委員会のご協力を得ながら事業を運営させていただきました。

実行委員長	： 崎田 裕子	（NPO 法人新宿環境活動ネット 代表理事）
副実行委員長	： 向 隆志	（新宿区環境清掃部環境対策課 課長）
副実行委員長	： 井口 美由紀	（新宿区立富久小学校 校長）
副実行委員長	： 落合 千秋	（新宿区エコ事業者連絡会 会長）
副実行委員長	： 高間 佳子	（新宿区立環境学習情報センター センター長）
事務局 長	： 飯田 貴也	（NPO 法人新宿環境活動ネット 理事・事務局長）

■ イベント概要

名 称

新宿の環境学習応援団 第19回『まちの先生見本市！』

日 時

2020年1月25日(土) 10:00～15:30

場 所

新宿区立富久小学校（新宿区富久町7-24）

内 容

SDGs 達成に向けて、新宿における環境学習や ESD の実施を支援する「まちの先生」（ゲスト講師）が一堂に会し、展示やワークショップ等の学習プログラムを行います。子どもたちや保護者、教育関係者といった幅広い来場者に対して、“自分たちの生活・学習”と“環境問題などの様々な社会課題”のつながりを考えるきっかけを与えると同時に、次年度以降の区内小・中学校における出前授業や地域におけるワークショップ等の実施につなげることを目指します。

主 催

NPO 法人新宿環境活動ネット、新宿区

協 力

新宿区立富久小学校、新宿チャレンジスポーツ文化クラブ

運 営

新宿の環境学習応援団 第19回『まちの先生見本市！』実行委員会

事務局

新宿の環境学習応援団 第19回『まちの先生見本市！』実行委員会 事務局

(※新宿区立環境学習情報センター（指定管理者：NPO 法人新宿環境活動ネット）内に設置。)

後 援

環境省関東地方環境事務所、ESD 活動支援センター、関東 ESD 活動支援センター、全国小中学校環境教育研究会、東京都小中学校環境教育研究会、東京都環境局、新宿区教育委員会、新宿区立小学校 PTA 連合会、東京商工会議所 新宿支部、新宿区エコ事業者連絡会

協 賛

株式会社アイカム、キッコーマン株式会社、株式会社熊谷組、コアレックス信栄株式会社、NPO 法人サウンドクリエイター、ダイキン工業株式会社ダイキンソリューションプラザ「フーハ東京」、公益社団法人四谷法人会

来 賓

環境省総合環境政策局環境教育推進室 室長	三木 清香 氏
ESD 活動支援センター 次長	柴尾 智子 氏
東京都環境局 環境政策担当部長	若林 憲 氏

同時開催

『令和元年度 環境学習発表会』（主催：新宿区教育委員会）
（講演：有村 昆 氏（映画コメンテーター））

■ イベント報告

来場者数

964名（こども～大人まで）

出展団体

47団体（市民団体、NPO・NGO、企業、行政など）

【第19回『まちの先生見本市！』出展団体】47団体

株式会社アイカム、相田化学工業株式会社、薄根地域ふるさと創生推進協議会、エコ窓普及促進会、カトー折り研究所、一般財団法人関東電気保安協会 東京北事業本部、キッコーマン株式会社、株式会社熊谷組・株式会社ガイアート、群馬県沼田市、コアレックス信栄株式会社、こどもエコクラブ全国事務局（公益財団法人日本環境協会）、NPO 法人サウンドクリエイター、NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット、NPO 法人新宿環境活動ネット、NPO 法人新宿区ウォーキング協会、新宿区エコライフ推進協議会、新宿区環境清掃部環境対策課、新宿区環境清掃部ごみ減量リサイクル課、新宿区消費者団体連絡会、新宿区新宿清掃事務所、新宿区のリサイクルを考える会、新宿区みどり土木部みどり公園課、新宿区立環境学習情報センター、新宿区立区民ギャラリー、新宿中央公園ビオトープの会、一般社団法人新宿ユネスコ協会、新宿リサイクル活動センター、ソーラーエネルギージャパン、SOMPO 環境財団 CSO ラーニング生 関東 A チーム、大和ハウス工業株式会社 東京本社 東京都開発部、NPO 法人棚田ネットワーク、NPO 法人地球緑化センター、中越バルブ工業株式会社、つくるプロジェクト、一般社団法人ディレクトフォース 環境教育分科会、電気理科クラブ、東京ガス株式会社、東京電力パワーグリッド株式会社 東京総支社、長野県伊那市、西早稲田リサイクル活動センター、ニットカフェ、一般財団法人日本 educe 食育総合研究所、一般社団法人日本フォトガラスアート協会、一般社団法人日本リ・ファッション協会、三井不動産レジデンシャル株式会社、NPO 法人山の幸染め会 新宿支部、公益社団法人四谷法人会

【※その他：『新宿の環境学習応援団』参加団体】22団体

アトム通貨実行委員会、ESD 活動支援センター、江戸の郷よぎネイチャーゲームの会、キッチン科学プロジェクト、NPO 法人コアネット、一般社団法人産業環境管理協会 資源・リサイクル促進センター、NPO 法人持続可能な開発のための教育推進会議、一般社団法人セルズ環境教育デザイン研究所、株式会社力の源カンパニー、一般社団法人ディレクトフォース 理科実験グループ、TOKYO 油田 2020 株式会社ユーズ、パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社、NPO 法人ハンガー・フリー・ワールド、株式会社バンダイ、mappower、マルコメ株式会社、ミサワホーム株式会社、森永乳業株式会社、一般社団法人森の演出家協会、NPO 法人やまぼうし自然学校、Life is small project、早稲田大学学生環境 NPO 環境ロドリゲス ecoSMILE、他

今回のポイント

① 47の参加団体により、964名の来場者に対して環境学習やESDのきっかけを提供

立場や分野の異なるバラエティに富んだ 47 団体にご出展いただき、こどもから大人まで計 964 名の来場者に対して、展示解説やワークショップなどを実施していただきました。区内最大級の環境学習イベントとして、SDGs 達成に向けた学び合いの場になりました。

② 『環境学習発表会』（主催：新宿区教育委員会）を同時開催

今年度も『環境学習発表会』（主催：新宿区教育委員会）と同時開催させていただき、共通のチラシを作成させていただくなど、協力しながら運営を進めました。それぞれの来場者がイベントを行き来する様子が見られるなど、連携の成果が見られました。

③ 『こどもエコクラブ 関東交流会』を同時開催

今年度の新たな試みとして『こどもエコクラブ 関東交流会』を同時開催し、『こどもエコ広場新宿』（東京都新宿区）、『おうめこどもエコクラブ』（東京都青梅市）、『MIYASHIRO エコ☆スターズ』（埼玉県宮代町）の 3 地域から小学生ら 31 名が集まりました。会場内でクラブ間の交流プログラムや『まちの先生見本市！』ブース巡りツアーなどを行い、区内外のこどもが地域を越えて親睦を深め、新宿らしい環境活動を見出し体験する機会となりました。

④ 『東京 2020 大会』に向けて、“スポーツ×環境”特別企画を実施

スポーツを楽しむためには良い地球環境が必要であり、同時にスポーツの持つ多くの人を巻き込む力は環境問題解決に向けた推進力として期待されています。2020 年夏に開催される『東京オリンピック・パラリンピック競技大会』において新宿区はホストシティであることを踏まえ、今年度の特別企画として新宿チャレンジスポーツ文化クラブにご協力いただき、会場内で「ソフトバレー&ボッチャ体験会」を実施しました。結果的に、来場者の皆様にスポーツと環境の相互関係を伝える機会となり、新たな来場者層の発掘にもつながりました。

■写真・記録集

◆広報：

2種類のチラシ（イベント告知・ワークショップ参加募集：A4両面カラー）を作成し、区内小・中学校の全児童・生徒に配布したほか、区設・町内会設置の掲示板や公共施設等で周知しました。また、イベント当日の出展団体一覧やタイムテーブルなどを掲載したパンフレット（A4カラー巻き三つ折り）を作成し、会場近隣の小学校等に配布しました。これらの情報はエコギャラリー新宿のWebサイトにもアップすることで、区内外に向けて広く参加を呼び掛けました。



▲イベント告知チラシ（A4両面カラー） ▲ワークショップ参加募集チラシ（A4両面カラー）



▲イベントパンフレット（A4カラー巻き三つ折り）

■写真・記録集

◆広報：



▲エコギャラリー新宿 Web サイトにおける告知

◆イベント運営：

・実行委員会

会場校である富久小学校で計3回の「実行委員会」を開催し、それぞれの立場から知恵を出し合いながらイベント運営を行いました。



	日時	会場	参加団体数／人数
第1回 実行委員会	2019年11月19日(火) 17:00-19:00	新宿区立富久小学校	22団体／46名
第2回 実行委員会	2020年1月17日(金) 17:00-18:30	新宿区立富久小学校	22団体／47名
第3回 実行委員会	2020年2月19日(水) 17:00-18:30	新宿区立富久小学校	17団体／28名

■写真・記録集

◆イベント当日：

・「オープニング（開会式）」

イベント開催に先立ち、体育館で『環境学習発表会』と合同の「オープニング（開会式）」を開催しました。吉住 健一新宿区長や崎田 裕子実行委員長らが登壇し、こどもたちや保護者の皆様、ご参加いただいている団体、ご来賓の方々とともに想いをひとつに開会しました。



吉住 健一 新宿区長



崎田 裕子 実行委員長

【参考】『令和元年度 環境学習発表会』（主催：新宿区教育委員会）

体育館では、地域・家庭・学校などの環境に対する意識の向上と学校における環境学習の一層の推進を目的として、学校で行われている環境学習の取り組みを広く発信する『環境学習発表会』（主催：新宿区教育委員会）が同時開催されました。有村 昆 氏（映画コメンテーター）による講演「映画からわかる、世界の環境について」のほか、牛込仲之小学校・富久小学校・余丁町小学校・東戸山小学校・天神小学校の児童による口頭発表、戸塚第三小学校・花園小学校による展示発表が行われました。



『環境学習発表会』における児童による口頭発表

■写真・記録集

・出展団体ブース (順不同)

44 団体にご出展いただき、各ブースで展示解説やエコライフ体験などを行いました。



新宿区立環境学習情報センター



株式会社アイカム



一般社団法人日本リ・ファッション協会



NPO 法人新宿環境活動ネット



新宿区立区民ギャラリー



NPO 法人サウンドクリエイター



新宿区みどり土木部みどり公園課



薄根地域ふるさと創生推進協議会



NPO 法人山の幸染め会 新宿支部



新宿区エコライフ推進協議会



新宿区環境清掃部環境対策課



NPO 法人地球緑化センター



新宿区消費者団体連絡会



つくるプロジェクト 一般社団法人日本フォトガラスアート協会



■写真・記録集

・出展団体ブース (順不同)



新宿中央公園ビオトープの会



NPO 法人棚田ネットワーク



一般社団法人新宿ユネスコ協会



ニットカフェ



新宿リサイクル活動センター



西早稲田リサイクル活動センター



新宿区のリサイクルを考える会



長野県伊那市



群馬県沼田市



新宿区環境清掃部ごみ減量リサイクル課



新宿清掃事務所



こどもエコクラブ全国事務局



三井不動産レジデンシャル株式会社



中越パルプ工業株式会社



一般財団法人日本 educe 食育総合研究所

■写真・記録集

・出展団体ブース (順不同)



NPO 法人新宿ウォーキング協会



大和ハウス工業株式会社



公益社団法人四谷法人会



SOMPO 環境財団 CSO ラーニング生



相田化学工業株式会社



コアレックス信栄株式会社



株式会社熊谷組・株式会社ガイアート



エコ窓普及促進会



電気理科クラブ



NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット



一般財団法人関東電気保安協会



東京電力パワーグリッド株式会社



ソーラーエネルギージャパン



東京ガス株式会社

■写真・記録集

・ワークショップ

10 団体によって、計 11 コマのワークショップを実施しました。（※下表参照。）



▲各教室におけるワークショップの実施風景（一部）

【ワークショップ一覧】

①	「リサイクルガラスアート体験」 （講師：一般社団法人日本フォトガラスアート協会） 廃材ガラスからできたビーズを使って、キーホルダーの 3R 工作を体験する。
②	「キッコーマン しょうゆ塾」 （講師：キッコーマン株式会社） 博士と一緒に、しょうゆの作り方やそのパワー、“おいしく食べる” ことについて考える。
③	「地震に備える建築ワークショップ」 （講師：大和ハウス工業株式会社） 「減災」について学び、建築クラフト工作を通じて安全にくらす工夫を考える。
④	「エコ染色を体験しよう！」 （講師：NPO 法人山の幸染め会 新宿支部） 新宿の地場産業「染め」を体験し、自然の恵みを活かしたオリジナル作品をつくる。
⑤	「折り鶴」折り方教室」 （講師：カトー折り研究所） 平和の象徴である「折り鶴」のきれいな折り方を学ぶ。
⑥	「エコチャームづくり」 （講師：つくるプロジェクト） 花アクセとリサイクル合板を使って、エコチャームづくりを体験する。
⑦	「達人とコマ回しに挑戦！」 （講師：一般社団法人新宿ユネスコ協会） コマ回しや人形劇など、楽しみながら日本の伝統文化について学ぶ。
⑧	「ペットボトルのリサイクルに挑戦！」 （講師：一般社団法人ディレクトフォース） ペットボトルのリサイクルについて学び、繊維を作る実験を体験する。
⑨⑩	「森の紙芝居」上演会」 （講師：NPO 法人地球緑化センター） みどりや森をテーマにした紙芝居を上演する。
⑪	「ペットボトルオーケストラ」 （講師：NPO 法人サウンドクリエイター） 使用済みのペットボトルでオリジナルのエコ楽器を作り、みんなでリズムを奏でる。

■写真・記録集

・『こどもエコクラブ 関東交流会』

『こどもエコ広場新宿』（東京都新宿区）、『おうめこどもエコクラブ』（東京都青梅市）、『MIYASHIRO エコ☆スターズ』（埼玉県宮代町）の3地域から小学生ら31名が集まりました。会場内でクラブ間の交流プログラムや新宿の地場産業“染色”をテーマとした特別ワークショップ「エコ染色を体験しよう！」（講師：NPO 法人山の幸染め会 新宿支部）、『まちの先生見本市！』ブース巡りツアーなどを行い、これら通じて区内外のこどもが地域を越えて親睦を深めつつ、新宿らしい環境活動を見出し体験する機会となりました。



・“スポーツ×環境” 特別企画『ソフトバレー&ボッチャ体験会』

2020年夏に国際的なスポーツの祭典『東京2020大会』が開催されます。新宿区はホストシティであることを踏まえ、新宿チャレンジスポーツ文化クラブにご協力いただき、「ソフトバレー&ボッチャ体験会」を実施しました。来場者の皆様にスポーツと環境の相互関係を伝える機会となり、新たな来場者層の発掘にもつながりました。



・フード販売ゾーン

会場内にフード販売ゾーンを設け、「ベーカリーカフェ まりそる」「こだわり商店」の2店舗にご出店いただきました。高田馬場福祉作業所の利用者が作った焼き立てパンのお店「ベーカリーカフェ まりそる」様によるパン販売、早稲田のこだわりのお店「こだわり商店」様によるおにぎり・ホットスナック・飲み物等の販売を行っていただきました。どちらのお店も多くの来場者で賑わい、好評につき閉会を待たずに完売となったようです。



■ イベントの環境配慮

・ フード販売ゾーンにおけるリユース食器の導入

環境負荷の低減と来場者に対する 3R 意識の啓発を目指して、会場内のフード販売ゾーンではリユース食器を導入し、スタッフが分別回収の指導を行いました。



・ 参加団体への環境配慮の呼びかけ

環境省、東京都及び新宿区の環境対策に準じ、ご出展いただいている各団体のご協力を得ながら、出来る限り環境負荷の低いイベント運営に努めました。

**環境配慮のお願い**



■ イベントの環境対策

『まちの先生見本市！』では、環境省・東京都及び新宿区の環境対策に準じて、環境に配慮したイベント運営を行います。ご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。

1 廃棄物発生抑制及び生物多様性保全

- (1) 主催者側からは、資料以外には廃棄物になる可能性があるものを配布せず、参加者が持ち込んだ飲料水容器などは持ち帰ることを注意喚起します。
- (2) プログラム、関係資料などの残りについては、主催者が持ち帰ります。
- (3) 会場で使用する資材や用紙類については、再生紙や森林認証を受けた製品を使用するよう心がけます。
- (4) 会場で参加者に飲食物を提供する場合には、地域で生物多様性に配慮して生産されたものや、MELやMSCなどの生物多様性に配慮した環境認証を受けた商品提供するよう心がけます。

2 地球温暖化防止計画

- (1) 会場内の温度設定は、推奨空調設定温度を保つよう心がけます。
- (2) 必要のない電気は、スイッチを切るようにします。
- (3) 参加者には電車、バス等の公共交通機関の利用を促します。

3 防災計画

- (1) 会場の消火器の配置と避難経路を確認し（安全な避難経路の確保も含みます）、参加者に注意を喚起します。
- (2) 主催者側にも防災担当を配置し、非常時には対処します。

(1) ディーゼル車排出ガス規制
開催時間係者へ周知・徹底し、規制に適合するディーゼル車以外のディーゼル車による物品の搬入等を行いません。

(2) 地球温暖化対策
広報用のチラシ等で、車での来場を控えるよう呼びかけるとともに、車での来場者について、駐車時におけるアイドリングストップを呼びかけます。

(3) 廃棄物の発生抑制、リサイクル及び適正処理
飲み物等を提供する際、廃棄物とならない容器を使用することを徹底させる。運営に当たって自分たちで発生させた廃棄物は、適切に処理します。

■今後の展開

・『“まちの先生”環境学習プログラムガイド(2020年版)』の発行、配布

『まちの先生見本市!』にご出展いただいた参加団体を中心に、新宿における環境学習やESDを支援していただける皆様にお呼び掛けし、「まちの先生」(ゲスト講師)のプロフィールや提供できるプログラム情報(出前授業・教材など)を冊子としてまとめます(A4、約90ページ、1,500部)。

2020年4月以降、区内小・中学校の全教員に配布するほか、エコギャラリー新宿(新宿区立環境学習情報センター)等で開架する予定です。

(※右の画像は、イメージ。【2019年版】)



・次年度以降の活動予定

『“まちの先生”環境学習プログラムガイド(2020年版)』を活用し、エコギャラリー新宿(新宿区立環境学習情報センター)の“環境学習コーディネーター”が架け橋となって学校の先生と「まちの先生」のマッチングを図ることで、区内小・中学校における出前授業や地域におけるワークショップ等の実現に向けて年間を通じてサポートしていきます。『まちの先生見本市!』やプログラムガイドがきっかけとなり、例年80件ほどの出前授業やワークショップをコーディネートさせていただきます。2020年度以降も、エコギャラリー新宿(新宿区立環境学習情報センター)を拠点として、引き続き環境学習やESDを推進していく予定です。



「新宿の環境学習応援団」の展開

新宿区環境学習推進団体
まちの先生見本市!

STEP1:
『まちの先生見本市!』

環境学習やESDを応援する「まちの先生」約50団体が一堂に会し、地域のこどもたちに環境学習プログラムを実施するキックオフイベント。

STEP2:
『“まちの先生”環境学習プログラムガイド』

「まちの先生」の講師プロフィールやプログラム情報を冊子化し、区内の小・中学校全教員や環境施設などに配布。

STEP3:
出前授業
ワークショップ

小・中学校や地域等からの要望に応じて、「まちの先生」による出前授業やワークショップをコーディネート。

■付録（開催歴）

2002年からスタートした『まちの先生見本市!』は、区内小・中学校を巡回しながら計19回、来場者数は延べ20,071名となりました。次回の2020年度は、20回目の節目の会となります。これからも皆様とともに、時代に合わせてより良いイベントになるよう運営していきたいと考えています。引き続きご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。

	新宿の環境学習応援団『まちの先生見本市!』				
	回数	日程	会場	登録団体	来場者
2001年度	第1回	2002年3月28日	富久小学校	32団体	280名
2002年度	第2回	2003年2月8日	大久保中学校	45団体	500名
2003年度	第3回	2004年2月14日	大久保小学校	45団体	700名
2004年度	第4回	2005年2月5日	柏木小学校	42団体	650名
2005年度	第5回	2006年2月4日	市谷小学校	46団体	1,180名
2006年度	第6回	2007年2月3日	東戸山小学校	44団体	900名
2007年度	第7回	2008年2月2日	西戸山小学校	51団体	1,479名
2008年度	第8回	2009年2月21日	四谷小学校	39団体	1,113名
2009年度	第9回	2010年2月6日	早稲田小学校	44団体	1,543名
2010年度	第10回	2011年2月5日	東戸山小学校	48団体	1,700名
2011年度	第11回	2012年1月28日	落合第四小学校	48団体	1,300名
2012年度	第12回	2013年2月2日	戸山小学校	48団体	1,300名
2013年度	第13回	2014年2月1日	西新宿小学校	40団体	1,050名
2014年度	第14回	2015年1月31日	牛込仲之小学校	52団体	1,000名
2015年度	第15回	2016年1月30日	鶴巻小学校	57団体	1,100名
2016年度	第16回	2017年1月28日	落合第三小学校	57団体	1,651名
2017年度	第17回	2018年1月27日	戸塚第三小学校	68団体	888名
2018年度	第18回	2019年1月26日	花園小学校	70団体	773名
2019年度	第19回	2020年1月25日	富久小学校	69団体	964名
延べ来場者数					20,071名

■付録（受賞歴）

新宿発の環境学習支援ネットワークの取り組みは、社会的にもご評価いただいています。

2012年には『TOKYO EARTH WORKERS collection 2012』（主催：特別区区長会・東京市長会・東京都町村会）にて準グランプリ、2015年には第3回『グッドライフアワード』（主催：環境省）にて「環境と学び」特別賞、2016年には第7回『キャリア教育アワード』（主催：経済産業省）にて「コーディネーターの部」優秀賞、2018年には『低炭素杯2019』（主催：一般社団法人地球温暖化防止全国ネット）にて「奨励賞」に選ばれました。

これまでの受賞歴

- ◆2012年
『TOKYO EARTH WORKERS collection2012』準グランプリ
(主催：特別区長会・東京都市長会・東京都町村会)

- ◆2015年
第3回『グッドライフアワード』「環境と学び」特別賞 (主催：環境省)

- ◆2016年
第7回『キャリア教育アワード』「コーディネーターの部」優秀賞
(主催：経済産業省)

- ◆2018年
『低炭素杯2019』奨励賞 (主催：一般社団法人地球温暖化防止全国ネット)





**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

**【お問い合わせ】
エコギャラリー新宿
(新宿区立環境学習情報センター)
TEL : 03-3348-6277 / FAX : 03-3344-4434
MAIL : info@shinjuku-ecocenter.jp**

※この報告書は、再生紙を使用しています。

**【発行者】 第 19 回『まちの先生見本市!』実行委員会、NPO 法人新宿環境活動ネット
【発行日】 2020 年 2 月 19 日**